

2021 年度水稲関係生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2021 年度水稲関係生育調節剤試験成績検討会は、2021 年 12 月 17 日(金)に、Zoom を用いた Web 会議において開催された。この検討会には、試験場関係者 39 名、委託関係者 28 名ほか、計 83 名の参集を得て、健苗育成を目的としたもの 3 剤(適用性 16 点)、登熟向上を目的としたもの 3 剤(適

用性 12 点)、倒伏軽減を目的としたもの 1 剤(適用性 4 点)、その他 2 剤(適用性 7 点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2021 年度水稲関係生育調節剤試験 判定一覧

< 健苗育成 >

No.	薬剤名 有効成分 [委託者]	ねらい	判定	判定内容
1	IK-160 水和 タラロマイセス フラバス SAY-Y-94-01株胞子 :3×10 ⁸ cfu/g [エス・ディー・エス バイオテック]	健苗育成/育苗箱処理による根部の生育促進効果および移植後の活着促進効果の検討	実・継	実) 根部の生育促進 ・播種時 ・500倍液500mL/育苗箱 ・1000倍液1000mL/育苗箱 ・土壌灌注処理 注) 化学種子消毒剤と併用しない 継) ・移植後の活着促進効果の確認
2	NF-171 フロアブル ピカルプトラゾクス:10.0% [日本曹達]	健苗育成/移植直前処理での移植後の活着促進効果の検討	実・継	実) 根部の生育促進および移植後の活着促進 ・播種時または発芽後(緑化始期) ・1000倍液500mL/育苗箱 2000倍液1000mL/育苗箱(発芽後処理を除く) ・土壌灌注処理 継) ・2000倍, 500mL/育苗箱処理での効果薬害の確認(播種時, 発芽後, 移植直前) ・1000倍, 500mL/育苗箱処理での効果薬害の確認(移植直前)
3	SB-9233 粒 ダイムロン:1.0% [エス・ディー・エス バイオテック]	健苗育成/育苗箱処理による根部の生育促進効果	継	継) 効果・薬害の確認

< 登熟向上 >

No.	薬剤名 有効成分 [委託者]	ねらい	判定	判定内容
4	NGR-072 粒 イソプロチオラン:12.0% エチプロール:1.5% [日本農薬]	登熟向上/①高温登熟下における白未熟粒等発生軽減効果の検討 ②割れ籾発生軽減効果の検討	実・継	実) 登熟向上 ・出穂前10～20日 ・4kg/10a ・湛水散布 継) ・高温登熟下での品質向上(白未熟粒等発生軽減)効果の確認 ・割れ籾発生軽減効果の確認
5	イソプロチオラン 粒 イソプロチオラン:12% [日本農薬]	登熟向上/3kg/10a処理での効果・葉害の検討(薬量拡大) ①登熟向上効果の検討 ②高温登熟下における白未熟粒等発生軽減効果の検討 ③割れ籾発生軽減効果の検討	実・継	実) 登熟向上、高温登熟下での未熟粒の発生軽減 ・出穂10～20日前 ・4kg/10a ・湛水散布 継) ・3kg/10a処理での効果・葉害の確認
6	イソプロチオラン1kg 粒 イソプロチオラン:36% [日本農薬]	登熟向上/①高温登熟下における白未熟粒等発生軽減効果の検討 ②割れ籾発生軽減効果の検討	実・継	実) 登熟向上 ・出穂10～20日前 ・1kg/10a ・湛水散布 継) ・高温登熟下での品質向上効果(白未熟粒等発生軽減)の確認 ・割れ籾発生軽減効果の確認

< 倒伏軽減 >

7	SSDF-25 粒 ウニコナゾールP:0.0040% N-P-K=25-10-8 [住友化学]	倒伏軽減/直播水稻での側条施用における倒伏軽減および葉害の検討	実	実) 節間短縮による倒伏軽減(直播水稻) ・側条施用 ・播種時 ・15～30kg/10a (基肥として施用)
---	--	---------------------------------	---	--

< その他 >

8	SYJ-302 粉粒 過酸化カルシウム:19.0% [シンジェンタ ジャパン]	その他/湛水直播水稻の土中播種での苗立ち安定効果の確認	実	実) 湛水直播水稻での苗立ちの安定 ・播種前 ・乾籾重量の0.5～等倍 ・乾燥種子に湿粉衣
9	タチガレン 液 ヒドロキシイソキサゾール:30.0% [三井化学アグロ]	その他/生育ストレス条件下(除草剤起因等)における生育促進	実	実) 生育ストレス条件下(除草剤起因等)における生育促進 ・移植5日～3日前 ・500倍液500mL/育苗箱 ・育苗箱灌注処理